

ヒメダカを養殖される方へ

大和郡山市内では、養魚池から流出したヒメダカが元々生息していたメダカ（野生メダカ）と交雑して、ヒメダカの遺伝子を持ったメダカが生まれていること（遺伝的攪乱と言います。）が、調査でわかりました。

この遺伝的攪乱は、大雨による養魚池のオーバーフローや養殖終了後に池の水を抜くときにヒメダカが流出してしまうことが原因のひとつとされています。

つきましては、今一度、養魚池からのヒメダカ流出防止を徹底していただき、野生メダカも守ることができる環境に配慮した養殖の継続をお願いします。

奈良県農林部農業水産振興課
奈良県くらし創造部景観・自然環境課